

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	301	-	1	新規・継続	継続
事務事業名	住居表示推進事業	一般会計	2 款	3 項	1 目	45 細目	ソフト
所 属	生活環境部 市民生活課 地域生活係					総合計画施策体系	3 - 1

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	住居表示を実施することによって、住所を誰にでも分かりやすいものとし、市民の日常生活における利便性の向上を図るとともに、企業や来訪者にとっても活動しやすい住環境の整備を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	市民、会社及び法人								
事業の概要 及び H28活動計画	<p><b>1 住居表示整備事業(1,859千円)</b></p> <p>(1) 住居表示整備事業業務(1,346千円) 吉川第二工業団地及び東広島寺家産業団地に係る住居表示整備事業</p> <p>(2) 次年度以降の整備予定区域に係る地元調整等(513千円) 次のスケジュールにより地元調整等を行う。</p> <p>ア 事前協議 住居表示実施予定区域内の自治会長等に対して、区域や新町名案等を協議する。</p> <p>イ 説明会の開催 住居表示実施予定区域内の住民や企業等に対して、区域や新町名案等を説明する。</p> <p>ウ 町名等審議会への諮問 町名等審議会会長に対して、住居表示に伴う町の区域・名称の変更等について諮問する。</p> <p>エ 住居表示実施案の公示 住居表示に関する法律の規定に基づき、区域や新町名案を30日間公示する。</p> <p>オ 議案の提出 地方自治法の規定に基づき、町の新設等に係る議案を提出する。</p> <p><b>2 住居表示維持管理事業(147千円)</b> 住居表示実施区域内に新改築した建物等に住居番号を設定し、住居表示板を交付する。</p>								
活動・結果 指 標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	住居表示整備面積	ha	-	-	26				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	住居表示計画面積に占める住居表示整備面積(町名変更を含む。)の割合を住居表示実施率とし、住居表示整備事業の進捗状況を表す成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	住居表示実施率 (町名変更を含む)	%	57.6	-	57.9				

## 3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	506 千円	1,016 千円	2,006 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	506 千円	1,016 千円	2,006 千円	千円

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	301 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	地籍調査事業	一般会計	6 款 1 項 5 目 50 細目	ソフト	
所 属	産業部 地籍調査課 地籍調査1係/地籍調査2係	総合計画施策体系		3 - 1	

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	地籍の明確化を図り、土地に関する紛争の防止、課税の適正化及び土地行政諸般の基礎資料として活用するため。						
対象 (誰・何を対象に)	国有林及び公有水面を除く一筆ごとのすべての土地						
事業の概要 及び H28活動計画	<p><b>1 事業の概要</b></p> <p>(1) 筆ごとの土地についてその所有者、地番、地目及び境界の調査を行う。</p> <p>(2) これに基づいて各筆の境界の測量を行う。</p> <p>(3) 測量の成果に基づいて各筆の面積の測定を行う。</p> <p>(4) これらの成果に基づいて地籍図及び地籍簿を作成し、一般の閲覧に供する。</p> <p>(5) 県に対して認証請求を行い、認証後地籍図及び地籍簿の写しを法務局に送付する。</p> <p><b>2 活動計画(A=面積)</b></p> <p>2-1 平成28年度一筆地調査実施地区</p> <p>(1) 西条地区 西条町森近の一部 A=0.32km<sup>2</sup></p> <p>(2) 安芸津地区 安芸津町木谷の一部 A=0.48km<sup>2</sup></p> <p>2-2 閲 覧</p> <p>(1) 西条地区 西条町森近の一部 A=0.50km<sup>2</sup> (平成27年度一筆地調査地区)</p> <p>(2) 安芸津地区 安芸津町木谷の一部 A=0.54km<sup>2</sup> (平成27年度一筆地調査地区)</p> <p>(3) 豊栄地区 豊栄町乃美の一部 A=0.22km<sup>2</sup> (平成19年度一筆地調査地区)</p> <p>2-3 認証請求</p> <p>(1) 西条地区 西条町森近の一部 A=0.19km<sup>2</sup> (平成26年度調査地区)</p> <p>(2) 西条地区 西条岡町・西条町西条の一部 A=0.18km<sup>2</sup> (平成26年度調査地区)</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	新規着手事業面積	km <sup>2</sup>	0.37	1.04	0.80		
	調査事業面積累計	km <sup>2</sup>	571.29	572.33	573.13		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	地籍調査の作業は、事業計画から各工程を経て、国、県の認証を受け、その成果を法務局に送付し、登記が完了するまでとなっているため、登記完了件数を成果指数とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	登記完了件数	件	7	5	4		

## 3 コスト情報

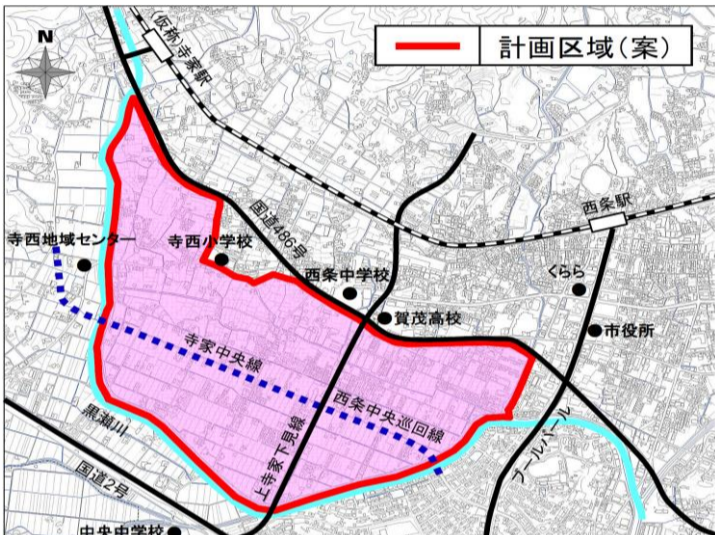
		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	20,639 千円	41,162 千円	36,473 千円	千円
	財源内訳	13,971 千円	27,532 千円	22,770 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	6,668 千円	13,630 千円	13,703 千円	千円

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	301 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	都市計画推進事業	一般事務	8 款 5 項 1 目 57 細目	ソフト
所属	都市部 都市計画課 都市計画係・地域計画係			総合計画施策体系 3 - 1

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	健康で文化的な都市生活、活力のある地域づくりのため、土地の合理的な利用や高齢者にやさしいまちづくりの方策等を調査・検討する。							
対象 (誰・何を対象に)	市民							
事業の概要 及び H28活動計画	<p><b>1 西条第二地区のまちづくり(10,000千円)</b>                      急激な宅地化の進行により、自動車通行量の増加や既存水路等の雨水流出量の増加に伴い、地区内基盤整備の必要性が高まっているため、地区計画制度を用いたまちづくりを進める。                      その取組みとして、平成28年度での地区計画の策定及び市街化区域への編入を目標に、地区施設となる区画道路の配置や建築物に関する基準などについて、西条第二地区まちづくり協議会で協議を行うとともに、地元説明会を開催し、合意形成を図りながら計画案を作成する。</p> <div style="text-align: center;"> <p>西条第二地区のまちづくり (約158ha)</p>  </div> <p><b>2 都市計画区域区分の見直し(4,000千円)</b>                      平成28年度に予定している東広島都市計画区域区分の総合見直しについて、国、県等、関係機関との協議に必要な資料、図面等を作成し、協議・調整を進め、無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図る。</p> <p><b>3 立地適正化計画の策定(10,000千円)</b>                      少子高齢化による人口減少社会において、本市においても、20年後の姿を見据え、住居、医療・福祉施設、商業施設、公共施設などを集積し、将来にわたって持続可能な社会の実現を図るためのまちづくり計画を策定する。</p>							
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)			
	西条第二地区まちづくり協議会の開催	回	2	2	3			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	地域住民と合意形成を図りながら、良好な市街地を誘導し、将来を見据えたまちづくりのための取組みを進める。							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
						達成率		

## 3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	10,631 千円	23,478 千円	25,284 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	10,631 千円	23,478 千円	25,284 千円	千円

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	301 - 5	新規・継続	継続		
事務事業名	寺家地区地区計画整備事業	8 款	5 項	5 目	10 細目	混在
所 属	都市部 区画整理課 事業第1係	総合計画施策体系			3 - 1	

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	(仮称) 寺家駅設置予定地区を中心に、将来の都市構造にふさわしい良好な市街地を形成する。								
対象 (誰・何を対象に)	(仮称) 寺家駅設置予定地区周辺の居住者及び駅を利用する通勤通学者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 寺家地区地区計画整備事業の概要</p> <p>(1) 市道寺家北線 延長 630m 幅員 9m</p> <p>(2) 地区計画道路24路線 延長 3,728m 幅員 6m</p> <p>(3) 防災調整池整備 総貯水量 11,530m<sup>3</sup></p> <p>2 寺家地区地区計画整備事業の計画(248,000千円)</p> <p>(1) 地区計画道路の測量設計 地区計画道路4号線用地測量業務、航空写真測量、</p> <p>(2) 地区計画道路の改良工事 地区計画道路11号線、23号線</p> <p>(3) 排水路改良工事 施工延長 90m</p> <p>(4) 防災調整池築造工事 地下式プレキャスト貯留槽 1式</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	地区計画道路整備延長	m	486	507	209				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	新たな生活拠点となる寺家地区地区計画区域内の都市的なインフラ整備となる道路計画整備率を成果目標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
	地区計画道路整備率	%	53	69	74				100

## 3 コスト情報


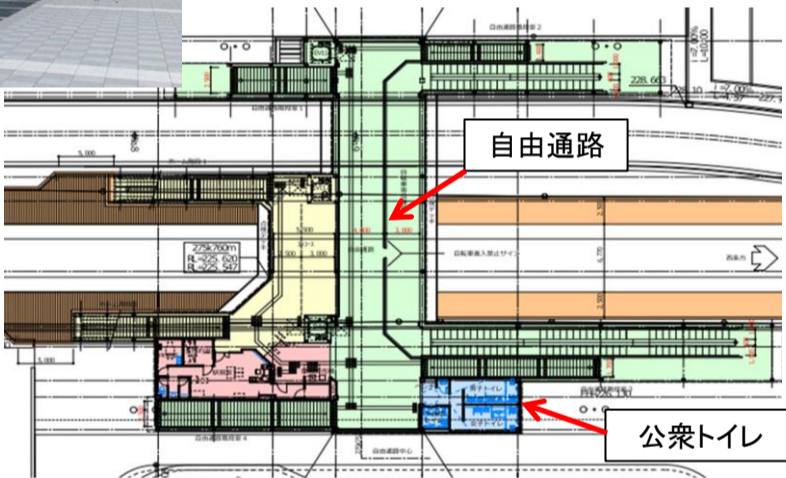
		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	125,203 千円	374,145 千円	249,445 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	54,680 千円	11,400 千円	千円
	地方債	61,800 千円	71,100 千円	61,200 千円	千円
	その他	千円	247,920 千円	176,845 千円	千円
	一般財源	63,403 千円	445 千円	千円	千円

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 301 - 7 新規・継続 継続
事務事業名	寺家地区土地区画整理事業関連公共事業 一般会計 8 款 5 項 3 目 81 細目 混在
所属	都市部 区画整理課 事業第1係 総合計画施策体系 3 - 1

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	(仮称)寺家駅設置予定地区を中心に、将来の都市構造にふさわしい良好な市街地を形成する。								
対象 (誰・何を対象に)	(仮称)寺家駅設置予定地区周辺の居住者及び駅を利用する通勤通学者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 (仮称)寺家駅新設工事JR西日本委託(762, 109千円)                  (1) 自由通路 延長 38.7m 幅員7.0m                  (2) 公衆用トイレ 面積 50㎡</p> <p>2 (仮称)寺家駅駅前広場等整備工事(137, 580千円)                  (1) 駅前広場整備工事 北側 2,817㎡ 南側 2,726㎡                  (2) 駐輪場整備工事 北側 700㎡ 南側 773㎡                  (3) 友松川改修工事 延長 71m</p> <p>3 土地区画整理保留地購入費用(161, 413千円)                  南北駐輪場合計面積 1,473 ㎡</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>(仮称)寺家駅イメージ図</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>駅舎平面図</p>  </div> </div>								
活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	友松川改修延長	m	43	42	71				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	(仮称)寺家駅開業までに友松川の改修を完了させるため、H28年度末までに完了することを成果目標とした。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	28年度 (目標値)
	友松川改修整備率	%	82	89	100				100

## 3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	15,525 千円	508,800 千円	1,062,987 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	193,160 千円	460,039 千円	千円
	地方債	11,300 千円	116,500 千円	520,000 千円	千円
	その他	千円	199,140 千円	82,948 千円	千円
	一般財源	4,225 千円	千円	千円	千円

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	301 - 8	新規・継続	継続
事務事業名	寺家地区土地区画整理事業	寺家地区土地区画整理事業特別会計	1 款	1 項
所 属	都市部 区画整理課 事業第2係	1 目	10 細目	混在
			総合計画施策体系	3 - 1

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	寺家地区における土地区画整理事業の推進により、道路、公園等の公共施設の整備改善と宅地造成を行い、平成29年春の(仮称)寺家駅の開業と併せて、計画的な市街地形成を誘導する。								
対象 (誰・何を対象に)	寺家地区土地区画整理事業区域内の土地所有者 (仮称)寺家駅予定地周辺に係る居住者及び駅を利用する通勤通学者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 寺家地区土地区画整理事業の概要(709,579千円)</p> <p>(1) 区域面積 10.8ha (2) 事業施行期間 平成21年8月13日から平成30年3月31日まで (3) 平均減歩率 約46.65%</p> <p>2 主要な公共施設の内容</p> <p>(1) 都市計画道路吉行飯田線 L=265m W=25m (2) 都市計画道路寺家1号線 L=27m W=22m (3) 都市計画道路寺家2号線 L=42m W=22m (4) 都市計画道路寺家3号線 L=131m W=14m (5) 北口駅前広場 A=2,817㎡ (6) 南口駅前広場 A=2,726㎡ (7) 街区公園 4ヶ所 (8) 調整池 1ヶ所 (単位:L=全長、W=幅、A=面積)</p> <p>3 H28活動計画</p> <p>(1) 造成工事(宅地造成、駅前広場、区画道路等)A=約6.0ha (2) 物件移転等補償(工作物、電柱等)</p>								
<p>寺家地区土地区画整理事業区域内の現況写真(平成28年1月)</p>									
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	宅地造成面積(使用収益開始面積)	㎡/年	10,459	6,775	20,780				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	土地区画整理事業の整備に併せ、良好な市街地形成に寄与するまちづくりを推進するため、宅地造成面積の整備率累計を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	宅地造成面積の整備率累計 (使用収益開始面積率累計)	%	37.6	52.9	100				-

## 3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	335,489 千円	267,700 千円	709,579 千円	千円
	財源内訳	23,285 千円	35,281 千円	71,748 千円	千円
	国県支出金	306,500 千円	千円	88,600 千円	千円
	地方債	千円	217,700 千円	293,264 千円	千円
	その他	5,704 千円	14,719 千円	255,967 千円	千円
一般財源					